

平成28年度組織紹介

都産技研では、第3期中期計画がスタートした4月1日付で組織を刷新し、「世界に勝つものづくり」支援を強化していきます。新体制では、開発の主体である開発本部を2部体制から3部体制に変更しました。新設した開発第三部は、情報技術グループ、デザイン技術グループ、生活技術開発セクターから成り、生活関連製品などの開発支援を強化します。また、セクターの再編も行い、従来の実証試験セクターに加え、AM(3Dプリンター)による試作・製作支援など、3D技術を活用した製品開発を総合的に支援する「3Dものづくりセクター」、機能性材料、環境対応製品などの先端材料製品の開発に用いる高度先端機器を集中的に配置する「先端材料開発セクター」を新設し、中小企業の製品開発を推進します。さらに、多摩テクノプラザの繊維・化学グループを「複合素材開発セクター」へ改編し、これまでの繊維技術、成形加工技術を活用し、高機能繊維、繊維強化材料の製品開発支援を行います。



■ 本部 ■ バンコク支所 ■ 城東支所 ■ 墨田支所 ■ 城南支所 ■ 多摩テクノプラザ